

令和 6 年 12 月 4 日

報道機関各位

牛久市長 沼田 和利

予診票の誤配布に伴う個人情報の漏洩について

令和 6 年 12 月 4 日（水）、小児の予防接種予診票について、他児の氏名等の情報が印字されたもの 1 枚を誤配布してしまった事案が発覚した件について下記の通りお知らせいたします。

【概要】

令和 6 年 10 月 21 日、来所者（A 様）に対し、小児予防接種の予診票を窓口で 3 枚同時発行した際、うち 1 枚について他児（B 様）の情報が印字されていることに気づかず手渡ししてしまった。

令和 6 年 12 月 4 日 11 時頃、予診票を確認した保護者（A 様）が、予診票に印字されている氏名等が異なることに気づき、市へ連絡をしたことにより誤配布が発覚した。

【誤配布内容】

小児肺炎球菌ワクチン予診票 1 枚

【漏えい情報】

氏名、住所、生年月日、性別、個人コード

【原因】

対象児（A 様）の小児肺炎球菌ワクチン予診票発行の際、直前に同じ種類の予診票を発行した方（B 様）の個人コードを変更せずに使用してしまったため生じたものと考えられる。また手渡し時に印字内容を確認すべきところ、確認も不十分であった。

【再発防止について】

予診票発行後は、印字内容等のダブルチェックを徹底する。また予診票発行手順や確認作業の方法について見直しを行い、再発防止に努めてまいります。

問い合わせ先 牛久市保健福祉部健康づくり推進課 課長 野口信子 電話 029-873-2111（内線 1740）